

## 気候情報

### 2009年8月の日本の天候

- 北日本と東日本では気温が低く日照時間が少なかった
- 台風第9号の影響により西日本を中心に記録的な大雨があった
- 沖縄・奄美では気温が高かった

#### 8月の天気概況

月を通じて太平洋高気圧の本州付近への張り出しが弱かったため、北日本と東日本、西日本日本海側では日照時間が少なかった。気温は、北日本ではほぼ月を通して平年を下回り、また東日本と西日本では上旬と下旬に平年を下回り、月平均気温は北日本と東日本で低く、西日本では平年並となった。一方、沖縄・奄美では、太平洋高気圧に覆われたため晴れて気温の高い日が多く、月平均気温はかなり高く月降水量は少なかった。

月の前半は、北日本太平洋側と東日本、西日本では曇りや雨の日が多く、日照時間の少ない状態が続いた。また、台風第8号が沖縄地方に接近し先島諸島で暴風や大雨になった一方、日本の南海上を北上した熱帯低気圧が台風第9号に発達し、非常に湿った気流が日本付近に流れ込んだため、8日から11日にかけては東北地方から九州の所々で大雨となった。特に、西日本の一部では記録的な大雨となって甚大な被害が発生した。月の後半は、天気は数日の周期で変わるようになった。北日本ではやや雲が広がりやすかったものの、東日本と西日本では大陸から進んできた高気圧に覆われて晴れの日が多くなった。月末には台風第11号が関東地方に接近し、東北地方と関東地方の一部では暴風や大雨となった。

**上旬：**北日本では晴れの日が多かった。東・西日本と沖縄・奄美では晴れた日もあったが、湿った気流の影響で曇りや雨の日が多かった。6日から8日にかけては台風第8号が沖縄地方に接近し先島諸島で暴風や大雨となった。また、日本の南を北上した熱帯低気圧が9日には台風第9号となって11日にかけて東海道沖を東に進んだため九州から東北地方にかけて大雨となった。特に兵庫・岡山・徳島県などでは記録的な大雨となり各地で甚大な被害が発生した。

**中旬：**東日本と西日本では大陸から進んできた高気圧に覆われて晴れる日が多かった。北日本は晴れる日

もあったが、低気圧や東よりの湿った気流の影響で雲が広がりやすかった。沖縄・奄美は太平洋高気圧に覆われておおむね晴れた。

**下旬：**北日本から西日本にかけては、はじめは低気圧や上空の寒気の影響で所々で雨となったが、その後は移動性高気圧に覆われて全国的に晴れた。期間の終わりには気圧の谷や関東地方に接近した台風第11号の影響により曇りや雨となり、東北地方と関東地方の一部では暴風や大雨となった。沖縄・奄美ではおおむね晴れた。

#### 8月の気候統計

**月平均気温：**沖縄・奄美でかなり高かった。一方、北日本と東日本では低く、平年を1°C以上下回ったところがあった。西日本では平年並だった。

**月降水量：**北日本日本海側、西日本日本海側および沖縄・奄美で少なかった。北日本太平洋側、東日本および西日本太平洋側では平年並だった。

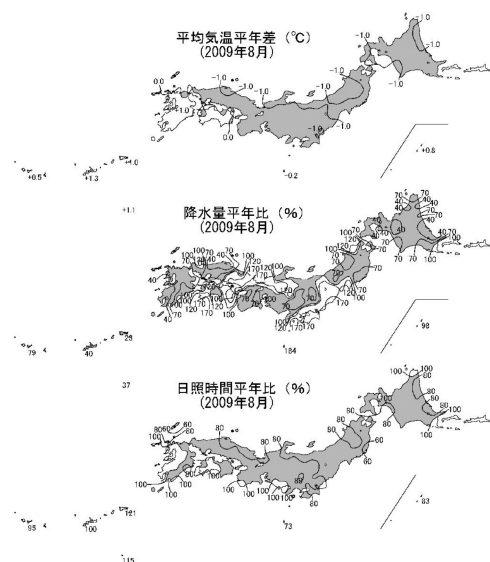
**月間日照時間：**北日本、東日本および西日本日本海側で少なかった。東北地方を中心に平年の80%未満となったところがあった。一方、沖縄・奄美では多く、西日本太平洋側では、平年並だった。

(気象庁観測部統計室)

#### 8月の記録(1位更新のみ)

なし(本欄の対象は月降水量、月平均気温、月間日照時間です)

#### 2009年8月の平年差(比)図



注) 陰影の部分は、平年より低い(少ない)地域を示す。